

## EAAFP 事務局がミャンマーを訪問しました

6月14日、ミャンマーの EAAFP への参加とフライウェイ・サイト・ネットワークへの登録に向けた同政府の手続きを支援するため、EAAFP 事務局がミャンマーを訪問しました。

EAAFP 事務局は、ミャンマーの環境保全・林業省自然野生生物保護局<sup>\*1</sup>と申請書類の準備について協議した後、局長が、正式な申請書にサインをしました。



Copyright © 2014 BANCA

ミャンマーからは、以下の 5 つの生息地がフライウェイ・サイトの候補地として申請されました。この中でもモッタマ湾は、特にヘラシギやその他のシギチドリ類の重要な生息環境となっています。

- ・モッタマ湾 (the Gulf of Mottama)
- ・インドジー湖 (Indawgyi Lake)
- ・モインジー湿地 (Moeyungyi Wetland)
- ・インレー湖 (Inlay Lake)
- ・メインマラ島 (Meinmahla Island)

また、EAAFP 事務局は、ミャンマーの NGO との協働を促進するために、ヤンゴン市で活動する BANCA<sup>\*2</sup> (バードライフのミャンマーにおけるパートナー) や WCS<sup>\*3</sup> (EAAFP

のパートナー団体)、Bird & Nature Society などの団体を訪問し、意見交換を行いました。今回のミャンマー訪問により、EAAFP 事務局とミャンマー政府・NGO との関係性を強化することができました。



Copyright © 2014 BANCA

※1 the Nature and Wildlife Conservation Division of the Ministry of Environmental Conservation and Forestry

※2 Biodiversity and Nature Conservation Association

※3 Wildlife Conservation Society

EAAFP 事務局のフェイスブックは[こちら](#)